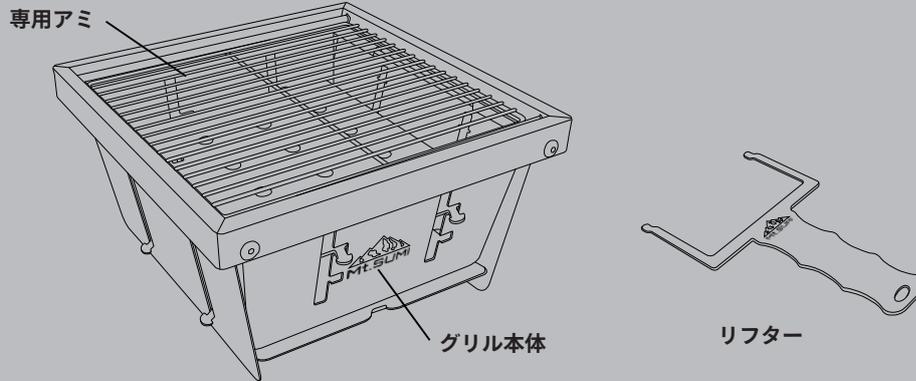




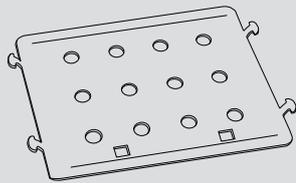
本取扱説明書をご使用前にお読み頂き、正しくご使用ください。

※イラストは実際の仕様と異なる場合があります。

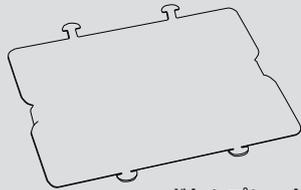
### 内容



(各部名称)

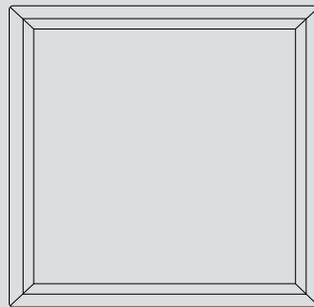


ロストル



ボトムプレート

### 本体



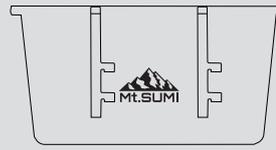
フレーム ×1



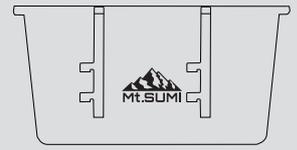
芯棒 ×4



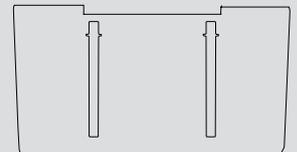
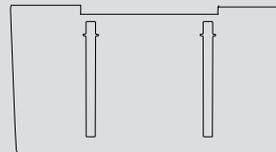
ボルト ×4



サイドプレート A-1 ×1



サイドプレート A-2 ×1



サイドプレート B ×2

### 警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています

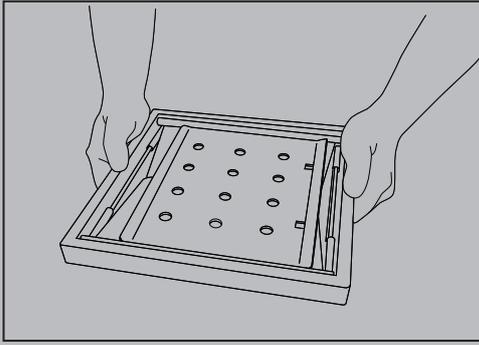
- ・製品本来の用途以外では使用しないでください。
- ・本製品は屋外専用です。屋内や換気の不十分な空間で使用した場合、一酸化炭素中毒や火災の原因などの重大な事故に陥る可能性があります。
- ・使用時はガスボンベ、ガソリン、灯油やアルコールなどの可燃物は近づけないようご注意ください。
- ・燃料には炭などの固形燃料を使用し、石油、灯油、アルコールなどの液体燃料は使用しないでください。
- ・使用中、使用後の本体グリルや網は高温になり大変危険です。絶対に素手で触らないでください。
- ・グリル本体の中に他の燃焼器具を入れて使用しないでください。

### 注意 傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています

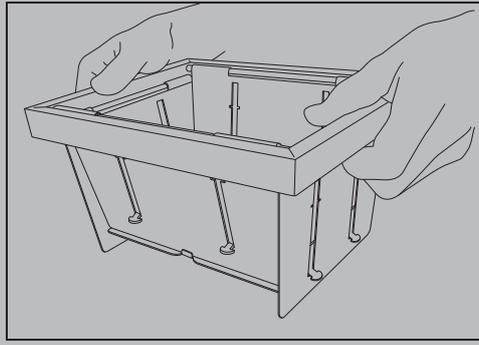
- ・組み立て前に本製品に破損や変形などがなければ十分に確認し、少しでも異常がある場合は使用しないでください。
- ・組み立て、使用中、後片付けなどの際、鋭利な部分でのケガや火傷防止のため、革手袋など厚手の手袋を着用して作業を行ってください。
- ・使用前には万一に備えて消火用品(水の入ったバケツなど)を用意してください。
- ・使用中のグリル底部は高温になりますので、熱の影響を受けやすい材質の上では使用しないでください。
- ・火の粉が飛んだり、倒れたりする恐れがありますので燃焼中は移動させないでください。
- ・滑りやすい場所、凹凸や段差のある場所や砂地など不安定な場所での使用は避け、安定した平坦な場所で使用してください。
- ・強風時には使用しないでください。火の粉が飛んだり、倒れる恐れがあり大変危険です。
- ・周囲にお子様がいる場合には本製品に触れないよう十分にご注意し、お子様のみの使用は危険ですので絶対に行わないでください。

## 使用方法

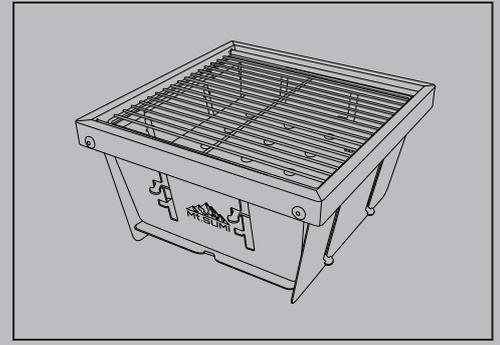
### 1. 展開手順



1-1. 収納時の状態から専用アミを取り外し、ロストル部分を上にして、グリル本体のフチを持ちます。

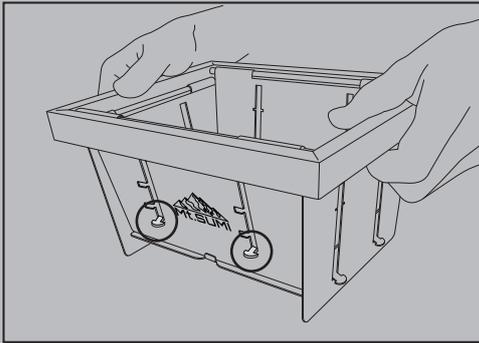


1-2. グリル本体のフチ以外を離し、ロストルとボトムプレートを自然に落下させ、本体を展開します。

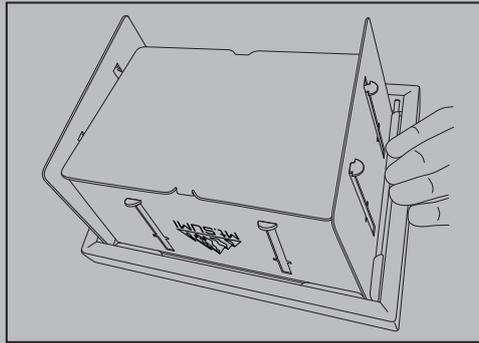


1-3. 専用アミを取り付けて完成です。

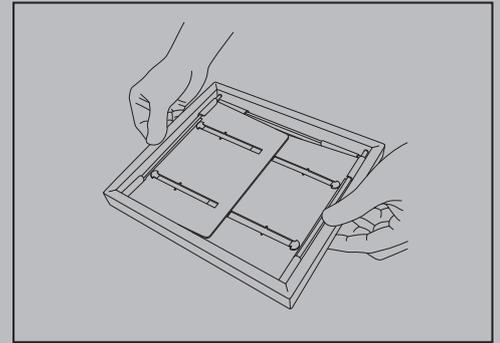
### 2. 収納手順



2-1. ご使用後は炭火が消え、本体が冷えてから掃除を行い、ロストルを一番低い位置に下げます。



2-2. ロゴが正面にくる向きにして、両手でグリル本体のフチを持ち、図のようにひっくり返します。この際、勢いよく行うことがコツです。

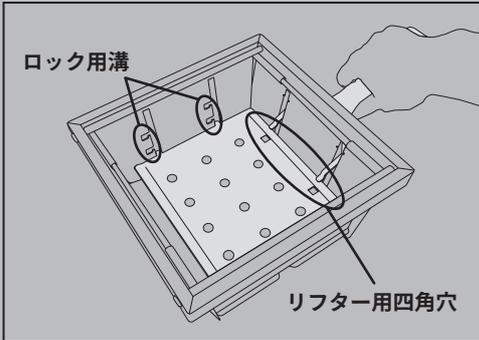


2-3. グリルが格納された状態です。

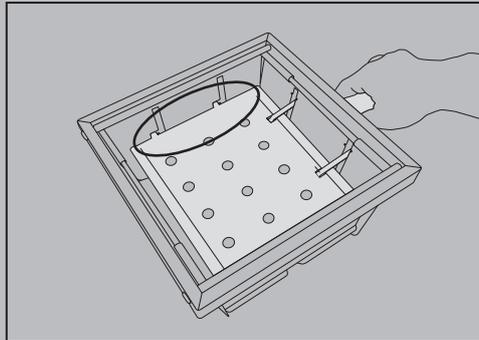
### 3. ロストルの高さ調節

火力や食材にあわせてロストルの高さを変えることで、焼き加減が調節できます。

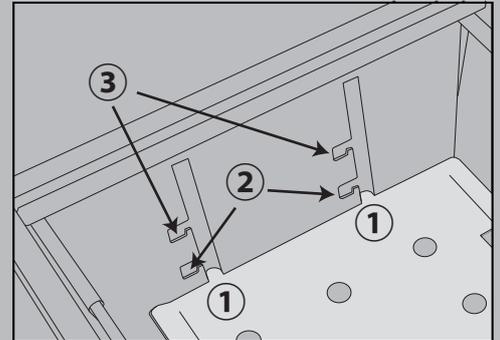
燃焼中はグリルが高熱になりますので、必ず革手袋など厚手の手袋を着用し、専用のリフターを使って作業してください。



3-1. グリルの外側からリフターを差し込み、ロストルの四角い穴に引っ掛けます。

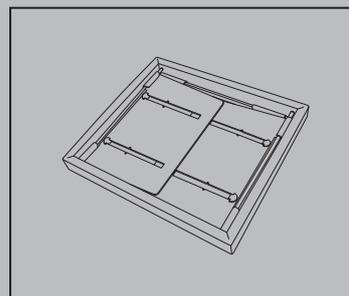


3-2. リフターを使ってロストルをスライドさせ、お好みの高さの溝に、ロストルの4カ所のツメをはめ込みロックします。

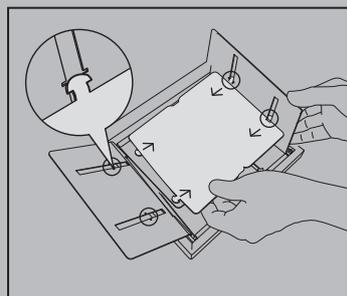


3-3. ロストルの高さは3段階に調節が可能です。

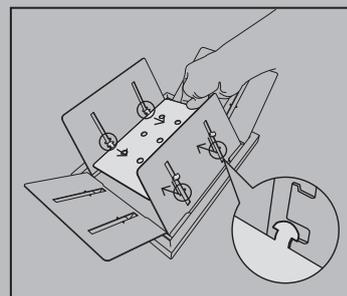
### ロストルの取り外し



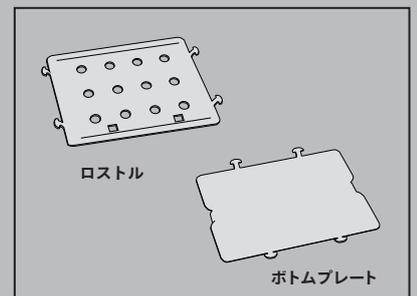
1. 本体を図のようにひっくり返した状態で置きます。



2. ボトムプレートを持ち上げ、本体側面のスリットにツメを通して、取り外します。



3. 2と同じようにロストルも外します。



ロストル

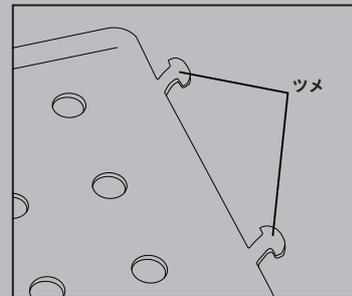
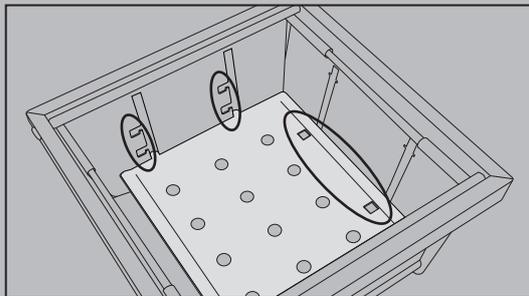
ボトムプレート

4. ロストルとボトムプレートが分解できました。

## ロストルの組立

組み立ては分解の逆の手順で行います。

1. 本体を逆さにし、組み立てやすい状態にします。
2. ロストルをサイドプレート A に取り付けます。
  - ・ロストルのツメが上を向くようにセットしてください。
  - ・「リフター用四角穴」が「ロック用溝が無い側」に来るように向きを確認してください。
3. ボトムプレートを取り付けてください。
  - ・ボトムプレートのツメが上を向くようにセットしてください。



※図を参考に、ロストルとボトムプレートの向きを間違えないように注意してください。

## 本体の分解と組立

※ご用意いただくもの：六角レンチ (3mm)

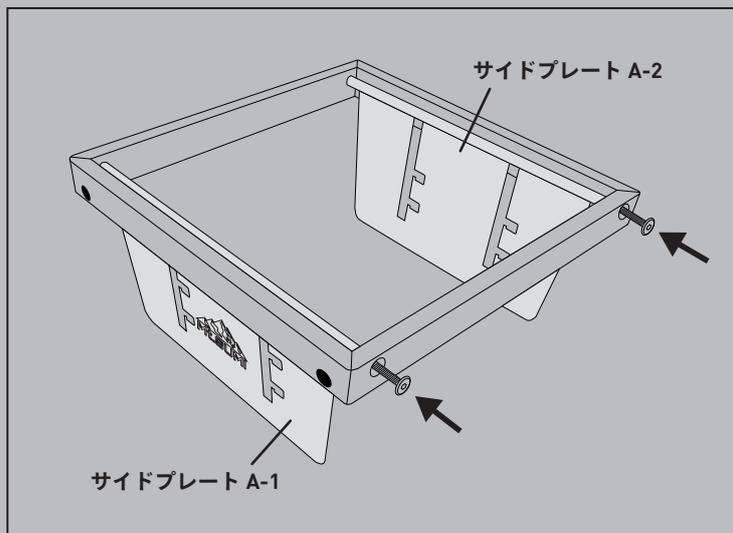
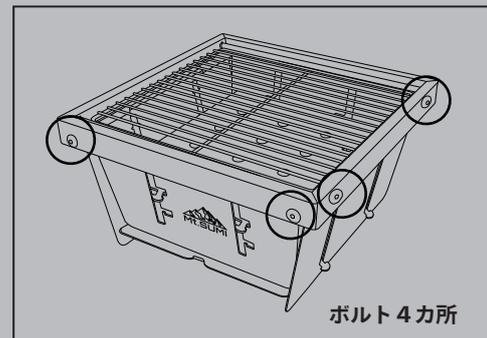
汚れがひどい場合は、本体を分解してお掃除することが可能です。日常のお手入れで毎回分解する必要はありません。

### 1. 分解手順

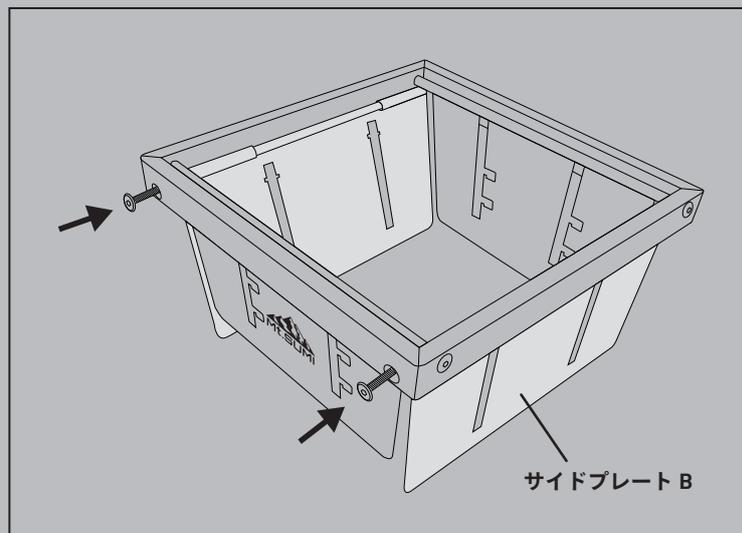
- 1-1. ロストルとボトムプレートを取り外します。
- 1-2. 本体フレームのボルトを4カ所外します。
- 1-3. フレームをボルト穴側に傾けて芯棒をずらすとサイドプレートが取り外せます。

### 2. 組立手順

- 2-1. 上側のボルト穴にサイドプレート A を取り付けます。このとき、下側のボルト穴が左側にある状態にし、「左側にサイドプレート A-1、右側にサイドプレート A-2」が来るようにしてください。
- 2-2. 下側のボルト穴にサイドプレート B を取り付けます。
  - 芯棒が通っている側が内側になるように注意してください。
- 2-3. ロストルとボトムプレートを正しい向きに取り付けます。



2-1.



2-2.

## 日常のお手入れ

- ・本体とボトムプレートは拭き掃除をし、ロストルと焼き網はブラシで水洗いします。汚れのひどい場合は食器洗剤をご使用ください。
- ・サビや焦げ付きが落ちない場合は、ステンレス専用のクリーナーをご使用ください。
- ・清潔な布で拭き、焼き網には食用油を薄く塗ります。
- ・乾燥した風通しの良い場所で保管します。

## 長くご使用いただくために

- ・本製品は使用中の熱により徐々に変形や変色、錆びが発生します。
- ・ロストルが大きく変形した場合は本体から取り外し、ハンマーなどで叩いて歪みを調整してください。
- ・焼き網はご使用前に食器用洗剤で洗い、よく乾かしてから使用してください。洗浄時はゴム手袋をご使用ください。
- ・使用后グリルが熱いうちに水などで急冷させるとグリル本体が変形する場合があります。出来るだけ自然に冷めるまで放置してください。
- ・スチールたわしや磨き粉等は金属表面を傷つける恐れがあり、錆びの原因となりますので使用しないでください。
- ・雨ざらしにしないでください。錆びや変形の原因となります。
- ・保管時には錆止めのため、薄く食用油などを塗ってください。次回使用時には必ず油を拭き取ってからご使用ください。